

平成26年度 第2回 別府市立図書館協議会 会議録（要約）

【 日 時 】 平成27年3月2日（月） 午後1時30分～午後2時30分

【 場 所 】 別府市立図書館

【 出 席 者 】

〈図書館協会委員〉 土岐 修 会長、高橋 伸子 副委員長
石川 順一 委員、佐藤 瑠威 委員、
立川 敬子 委員、平石 栄二 委員、

〈 事 務 局 〉 本田（生涯学習課長）、赤峰（参事）、後藤（課長補佐）、
岩本（図書館長）、小松（副館長）、谷中（主任専門員）、
宮原（主任）

【 欠 席 者 】 堂蘭 昌子 委員、大林 みどり 委員

『 会 議 録 』 （要約）

（生涯課長）

本日は年度末のお忙しい中、第2回の図書館協議会にお集まり頂きありがとうございます。委員の皆様方には平素より別府市の図書館行政に対し、深いご理解とご協力を頂いていることに、この場をおかりしてお礼申し上げます。本当にありがとうございます。

ご承知のように、この別府市立図書館は将来を担う別府の子ども達それから市民の皆様方にとって、なくてはならない生涯学習施設でございます。この運営方針の中にもありますように、利用者にとって身近で、また便利な図書館づくりを我々は目指していくことですが、施設整備については、別府市の厳しい財政状況の中、残念ながら思うように進んでいないことが現状です。この中でも少しでも多くの方に来館して頂くため、図書館職員と我々生涯学習課職員が連携しながら、各種行事や機会あるごとの特設コーナーの設置などソフト面の充実に取り組んでおります。また今年度は、図書館専用の駐車場を確保するなど、お客様に来館しやすい環境づくりに取り組んでまいりました。図書館を取り巻く状況につきましては、財政状況を含めまして今後も厳しい状況が続くことが予想されますが、小さな一歩を大切にしながら、きめ細かい、そして丁寧なサービスを市民の皆様にご提供できますように最善の努力をしていく所存であります。

今後とも図書館の運営、それからサービスの向上につきまして、委員皆様におかれましては、変わらぬご支援、ご協力と賜りますようお願い申し上げます。甚だ簡単でござい

ますが開会の挨拶とさせていただきます。本日は最後までどうぞ宜しくお願いします。

(事務局)

ありがとうございました。それでは、本日の出席委員のご報告をいたします。
委員8名中、堂園委員、大林委員より、本日欠席の報告を受けています。委員の皆様おそろいになりましたので、ただいまより平成26年度第2回別府市立図書館協議会を開催いたします。

はじめに、土岐会長から開会のあいさつをお願いします。

(土岐会長)

皆様こんにちは。この年度末は、卒業式、高校入試を間近に控えた忙しい時期であると思います。その中、この会議に参加して頂き、誠にありがとうございます。また前年度より、館長から貴重なご提言がありました。会場を市役所会議室から、実際の様子が見える図書館で開会した方がいいのではないかと提言がありまして、今回は別府市立図書館で協議会を開くことができました。これによって説明、サービスの在り方、施設、書架、書庫の様子など、色んなものが結びついて、より意見が具体的に見えて協議が深まるのではないかと、大変感謝しております。

今後の協議会の役割としまして、生涯課長よりお話がありましたが、新しい図書館づくりを視野に入れ、現状の図書館経営、運営、サービス等についてより良くするため、具体的に話合っていくことが、主な役割になると思っています。今後とも、生涯学習課、教育庁と連携して具体的な色々な意見を出すことで、市民にとって使い易さ、集まり易さといったサービスについて、委員会皆様方の多くの意見を取り込みながら話を進められればと思っています。

それでは、お手元に配布しています会議次第により会議を行います。最初はP1報告書第1号「駐車場整備について」です。事務局説明をお願いします。

(事務局)

【別途ファイル「会議議案参照」】

○報告第1号 駐車場整備について 【P3】

(土岐会長)

只今、報告1号「駐車場整備について」事務局より説明がありました。これについて質疑や意見のある方はお願いします。

(平石委員)

課長、館長のご尽力について感謝しています。

(土岐会長)

駐車場の確保については、図書館利用者にとって大変便利になったと思います。報告1号についてはこの程度にいたしまして、次に「議第1号平成26年度図書館運営について」に入りたいと思います。では事務局の説明をお願いします。

(事務局)

【別途ファイル「会議議案参照」】

○議第1号 平成26年度の市立図書館の運営について 【P 4～P 5】

事業報告 【P 8～P 9】

図書統計 【P 10】

1 市民が集いやすい「場」づくりを目指す

- ・専用駐車場の確保
- ・祝日開館の実施
- ・ロビーコーナーの内容充実
- ・特設展示や情報コーナーの充実

(1) 読書に関するイベント等を拡充

- ・おはなし会

キッズ 【P 11～P 12】

ベビー 【P 13～P 14】

- ・特設コーナー等 【P 15～P 16】

- ・特別行事の実施 【P 17～P 18】

(2) 子どもたちが集まってきやすいような仕掛けを工夫

- ・スタンプラリーの実施
- ・大分大学と共同して「プラウズリーダー」供用

2 広く読書に親しむ機会を提供する

(1) インターネット予約

(2) 貸出文庫

(3) ブックポストの設置

3 図書館の愛好者を増やす

(1) 図書館の役割等について積極的にPR

(2) 利用者本位のサービスに努める

(3) 古文書(郷土資料)のパソコン閲覧開始

4 関係部署との連携

子ども読書活動の推進を図る

(1) 学校連携の取組み 【P 19】

(2) 読み聞かせグループとの連携

5 その他

(1) 職員研修

【P20】

(2) インターシップ：

(3) 社会見学の受入

(土岐会長)

事務局の説明で、平成26年度は、各種おはなしの会を始め特設コーナー、特別行事の実施により、市民が集いやすい図書館づくりに取り組んでいることが報告されました。

今年度も1ヵ月となりましたが、今年度を振り返っての運営状況につきまして、ご質問、ご意見はございませんか。

(石川委員)

関係部署との連携の説明であったように、我が校の司書をとおして、交流と連携がとれたと思います。学校図書館個別だけで本を揃えるとなると無理がありまして、市立図書館の豊富な蔵書を団体貸出で利用させて頂きました。また、我が校の子ども達も参加した社会見学についても、そういった交流の積み重ねが大事でして、今後も続けていきたいと思えます。

(土岐会長)

学校司書をとおして、まず個々に別府市立図書館の存在を知ってもらい、一度は利用してみようということに繋がると思えます。また具体的に社会見学を体験することで、学校と市立図書館との連携を深めていけるという大変貴重なご意見でした。

(立川委員)

最近の別府市立図書館は、ボランティアを活動している人から使い易くなったというご意見をよく耳にしますし、本がとても充実してきたと思えます。また司書、職員の方もやる気あって大変感謝しています。ただし、読み聞かせのボランティアのための図書館でなく、あくまで子ども達が主体とした図書館づくりを目指してほしいです。また、ボランティアの方の利用で、スペースの狭いことに加えて、読み聞かせ用の打ち合わせや本の相談、勉強などができるスペース、部屋がほしいといつも思えます。ボランティアのための対応や環境づくりは、毎年充実していますが、あくまで子どもたちが、喜んで本を選ぶ子どもの部屋を確保した上で、そういうスペースのある図書館づくりをしていただきたいと思います。

(事務局)

図書館の限られたスペースでご迷惑をかけていますが、そういった場合は、遠慮せずに、声をかけて頂ければ、事務室内の館長室や和室を使ってほしいと思います。館長室という名称で入りにくければ、早速今月からでも名称を変えて活用していく次第です。

(高橋委員)

将来にかけて、よみ聞かせの基本図書も合わせて置くようにしていただきたいです。

(事務局)

現状の部屋では、そこまでのスペースの確保は難しい状態です。

(土岐会長)

スペースの限られた施設ですので、充分連絡をとりながら、活用して欲しいと思います。生涯学習課の方でもスペース確保の必要性を認識して頂きたいと思います。それでは、議第1号平成26年度図書館運営状況について、事務局の説明を承認することといたしたいと思いますが、よろしいでしょうか。《了解》

それでは、議第2号平成27年度図書館運営について、事務局より説明をお願いいたします。

(事務局)

【別途ファイル「会議議案参照」】

○議第2号平成27年度図書館運営について

基本的考え

現状を踏まえながら将来に繋がる図書館サービスの充実を念頭に

市民・利用者にとってより身近で、便利な図書館づくりを図る

“ 市立図書館テーマ「あなたの好奇心を応援します」 ”

(1) 市民が集いやすい「場」づくりを目指す

〈主な事業・活動〉

- ・専用駐車場の確保
- ・祝日（正月除く）開館の実施
- ・キャップ付飲料水の持ち込み許可
- ・入口ロビーコーナーの内容充実を図る

現在 新聞 9紙

雑誌 60誌

- ・見やすく、ふれやすい本の配架やレイアウト等を工夫する
- 本郷文庫の設置
- 情報コーナーの見直し

特設展示やミニ特設展示コーナーの充実等

- ・特別行事の実施
- ・読書に関するイベント等の充実

「おはなしの会」の充実

【P 2 4】

「マナーアップ運動」

「図書館まつり」等の実施

(2) 広く読書に親しむ機会を提供する

〈主な事業・活動〉

- ・貸出文庫の充実

【P 2 5～P 2 6】

児童対象から高齢者へも展開を行う

- ・近隣市町村住民へも貸出対象を拡大する
(杵築市、日出町、宇佐市、大分市、由布市)
- ・司書による出前「読み聞かせ」等を行う
- ・読書活動に関する情報を集約し発信する
「読み聞かせカレンダーの作成・配布」

(3) 図書館の愛好者を増やす

〈主な事業・活動〉

- ・積極的に図書館PR周知を図る

26年度に引き続き市報「図書館特集号」を依頼する他
行事等についてマスコミへ積極的に取材依頼

- ・関係機関に図書館ポスター等の掲示を依頼していく。
- ・古文書（郷土資料）のパソコン閲覧
- ・利用者本位のサービスのため利用者等の意見要望
で実施可能なもの、良いものは積極的に取り入れる

*平成24年度より実施したもの

- ・ブックポストの利用時間の拡大
- ・ブックポストでの雑誌の返却
- ・図書カゴの設置
- ・カウンター荷物置機の設置等
- ・購読新聞・雑誌等の拡大等
- ・移動図書館の開館時間の変更

(4) 関係部署との連携

子ども読書活動の推進を図る

〈重点事業〉

- ・学校連携の取組み
- ・その他団体 読み聞かせグループ等

(5) その他

職員研修の積極的参加

インターンシップの受入

社会見学の受入

《重点検討事項》

- ・ 図書館スペースの有効活用
- ・ 移動図書館の開設場所等

【 P 2 7 】

(土岐会長)

議第2号について、事務局の説明が終わりました。限られた施設、職員での対応となりますが、新年度は報告にありましたように、駐車場を確保されたことが一番利用者にとりまして喜ばしいことでもあります。また、軽飲食コーナーの整備やキャップ付ドリンク飲料水の許可等、新たな取組みも計画され、図書館まつりなど比較的市民ニーズに沿った運営に取り組んでおられると思いますが、委員皆様のご意見をお願いいたします。

(平石委員)

学校連携によって、学校図書の実に阻害されることはありますか。例えば、団体貸出の実によって、学校図書費の予算が減らされることはないでしょうか。

(事務局)

予算の配分になると思いますが、総体的に変わることがないように努めて参ります。

(土岐会長)

予算は、学校図書館用と市立図書館の予算は、きちっと分けられており、どちらかが増えて、どちらかが減るということはないということによろしいでしょうか。他にございませんか。

(立川委員)

本当に、図書館の司書及び職員の皆様は努力されており、図書館の利用が大変良くなっています。あとは、新図書館が出来たらなと思います。

(土岐会長)

なかなか財政的な蓄財を見出せない状況の中で、市長の計画に乗れば話が進みますが、市議会でもなかなかそういった声が聞けないところがあります。ただし、美術館関係の老朽化問題について、新しい施設計画で、美術館だけという考えではなく、図書館も含めた総合的な視野をもつことが大事だと思います。新しい図書館づくりの思いは皆様方と同じ

です。いつまでにとかはないですが、言い続けることが大事だと思います。

(土岐会長)

他に意見がなければ、議第2号平成27年度図書館運営状況について、承認することにしたと思いますが、よろしいでしょうか。《了解》

(土岐会長)

それでは、次に入ります。事務局「第3その他」について説明お願いいたします。

(事務局)

委員の皆様からの意見がなければ、最後に事務局からお伝えがございます。

(土岐課長)

委員の皆様の中で、特に意見等ございますか。《特になし》

(土岐会長)

それでは、事務局お願いします。

(事務局)

この協議会を委嘱したのが、平成25年7月1日からで、任期は2年になっております。本年の6月30日までの任期となります。本来ならば、もう一度回開ければと思いますが、なかなか難しいところがございますので、本日の開催が最後になると思います。また委員については、7月1日に新たに委嘱する形となり、その後の図書館協議会の開会になると思います。土岐会長をはじめ、委員の皆様には、図書館の運営について、ご協力を頂きまして心よりお礼申し上げます。

(土岐会長)

それでは、本日は、皆様お忙しい中お集まり頂き、ありがとうございました。これもちまして閉会といたします。委員の皆様には議事進行にご協力いただきありがとうございました。